

# 「あんぜんプロジェクト」を立ち上げました！

～働く方の安全に取り組んでいる企業を応援し、労働災害のない元気な日本を創るためのプロジェクトです。参加企業を募集中。～

元厚生労働省 労働基準局  
安全衛生部 安全課 建設安全対策室  
主任技術審査官 吉田 哲

厚生労働省は、全国安全週間（7月1日～7日）にあわせて、7月1日に「あんぜんプロジェクト」を立ち上げました。

平成22年は労働災害で1,195人の方が亡くなっており、107,759人の方が休業4日以上を余儀なくされる労働災害に被災されています。

もとより、働く方の安全と健康を確保することは事業者の責務ですが、そのためには、企業とそこで働く方々の創意と工夫による不断の努力が不可欠です。また、安全

への取組は、働く人の能力向上、企業の生産性向上、家族の安心やワークライフバランスの実現にも良い影響を与えます。さらには、消費者の皆様にも良質な製品やサービスを提供することにつながるものです。

このような考えのもと、小林正夫厚生労働大臣政務官が本年1月に有識者の参集を得て開催した「安全から元気を起こす懇談会」は、本年4月に「安全から元気を起こす戦略」を取りまとめました。この中で、①新成長戦略「2020年までに労働災害発生

## 「あんぜんプロジェクト」の立ち上げ

### 1 趣旨

7月1日

『安全から元気を起こす戦略(※)』の提言を受け

1. 「働く人(安全・働きがい・能力向上)」「企業(生産性向上)」「家族(安心・ワークライフバランス)」を元気にする**企業における安全への取組を活性化**
2. 国民、消費者など社会が企業における安全への取組に関心を示し、評価される環境(安全は企業価値)を整備。

(※)小林厚生労働大臣政務官が主宰した「安全から元気を起こす懇談会」で本年4月に取りまとめた。

### 2 概要

趣旨賛同型の自主的な活動、参加したい企業はいつでもメールで登録可能！

参加企業は、厚生労働省が運営する「あんぜんプロジェクト」のホームページにプロジェクトメンバーとして掲載されることで自社のイメージアップに繋げることも期待しつつ、一層の安全活動に取り組むとともに、その活動状況及び自社の労働災害発生状況を自社のホームページで公表する。

### 3 プロジェクト期間等

平成23年7月1日(※)～平成26年3月31日

(※)ホームページでのプロジェクトメンバーの掲載は8月1日から。

<周知・広報>

1. 全国安全週間(7/1～7/7)に併せて立ち上げ、報道発表を行う。
2. 全国の労働局・労働基準監督署における周知。
3. その他、関係団体等による周知。



件数3割削減」を実現、②安全な職場を築くことで企業の生産性の向上はもとより働く方の能力向上や働きがいの充実を通じ「日本の元気」を取り戻すことを目標に

戦略1：安全活動に意欲のある企業が評価される仕組みづくり

戦略2：企業の安全活動の活性化を支援

戦略3：人材が活き活き活躍する職場づくり

戦略4：安全に対する意欲を呼び起こす公共工事の推進

と言う4つの戦略を提言しました。

「あんぜんプロジェクト」は、「戦略1：安全活動に意欲のある企業が評価される仕組みづくり」を実現するための戦略を具体化したものです。安全への取組を企業価値を評価する一つの要素として捉え、プロジェクトに参加される企業（プロジェクトメンバー）の取組を広く国民の皆様と応援することにより、労働災害のない元気な日本を創るための取組を加速させてまいります。

「あんぜんプロジェクト」をより幅広くPRし、安全への取組に意欲のあるプロジェクトメンバーが国民の皆様や企業間取引において評価されるよう、「あんぜんプロジェクト」サイト <http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/> を立ち上げました。

現在、プロジェクトメンバーとして参加される企業を募集しています。参加は、サイトから申請書をダウンロードし、電子メールで提出するだけです。

参加企業は、プロジェクトメンバーとして掲載されることで会社のイメージアップに繋げることを期待しつつ、一層の安全活動に取り組むとともに、その活動状況及び自社の労働災害発生状況を自社のホームページで公表していただきます。

労働災害のない日本を目指して、働く方々の安全に一生懸命に取り組む、「働く人」、「家族」が元気になる職場を創りましょう。